

高滝湖における親魚採捕自然採卵の取り組み-事業初年度- (一般社団法人日本釣用品工業会による支援事業)

養老川漁業協同組合

社会貢献事業 (LOVE BLUE事業) の取り組みについて

「一般社団法人日本釣用品工業会 (東京都中央区、会長 島野容三) は、「つり環境ビジョンコンセプトに基づくLOVE BLUE事業」 (以下、LOVE BLUE事業) と銘打った、釣りの業界が取り組む水辺の環境保全を志向する社会貢献事業を、全国各地の自治体をはじめ、各種団体などと連携を取りながら、日本全国で実施しています。

このLOVE BLUE事業は、事業開始よりまもなく6年目を迎え、水辺の環境保全に関心の高い釣用品メーカーをはじめ251社の企業及び団体が参加しています。(2018年3月23日現在) 主な事業内容は、プロダイバーによる水中クリーンアップ活動、栽培漁業の専門機関と連携した放流事業、独立行政法人環境再生保全機構 地球環境基金との企業協働プロジェクトとして、水辺の環境保全に取り組むNGO・NPOへの助成事業などを中心に展開しています。

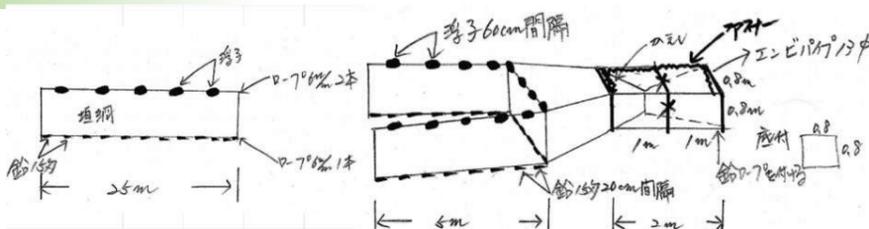
～水産庁後援 内水面釣り場拡大事業 (ワカサギ) が2017年度よりスタート～

一般社団法人日本釣用品工業会では、社会貢献として行うLOVE BLUE事業の一環として、2017年度より、地域や水産分野の研究機関、漁業関係者等と連携しながら、釣りのベテランから初心者、カップル、ファミリー層といった幅広い世代に人気の高いワカサギ釣りを通じて、釣り人も楽しみ、地域も元気になる事業として「つり環境ビジョンコンセプトに基づくLOVE BLUE事業 内水面釣り場拡大事業 (ワカサギ)」を推進しています。

具体的には、誰でも手軽に、そしてたくさんワカサギが釣れるように、各都道府県の水産試験場の技術指導の下、各地の実施主体が取り組む湖等での「ワカサギ卵の孵化施設一式を物納」する形で支援しようというものです。

これにより、ワカサギ釣りが新たな冬季の集客可能なアクティビティとして、地域の活性化に寄与することが期待されています。

■網の構造 ※①上流垣網3反→4反 ②下流垣網3反 ③左岸垣網2反



■網の設置位置 ※4回とも①上流が最も多く採捕され、②③箇所は同程度。4回目は①に1反追加し岸に接続。



■現地で掲示された事業看板



上記のマークが表示される釣り関連用品の売り上げの一部を基にこの「ワカサギ孵化施設」が設置されました。



水産庁 後援
一般社団法人日本釣用品工業会 実業
つり環境ビジョンコンセプトに基づく
LOVE BLUE事業
内水面 釣り場拡大事業「ワカサギ」
地球の未来を
2018.09.27 No.094

■事業初年度の取り組みからわかったこと

- 1) 作業の流れ・作業体制の把握ができた
- 2) 作業の着手時期の見直し
- 3) 網張り支柱の仕様見直し
- 4) 網張位置・垣網の張り方の見直し(岸に近い上流位置が好成績など)
- 5) 2回目豊漁は潮回りによる影響を感じさせた
- 6) 3年間で費用対効果について結論を。

■新魚採捕自然採卵結果

※作業は漁協11名と高滝湖観光企業組合3名が参加協力して実施された。

採捕回数	作業日	採捕数	オス	メス	不明	回収卵量	卵数/g	回収卵数	備考
1回目	3/22(木)-24(土)	550尾	60%	8%	32%	14.5g	1,170粒	16,965粒	エア不足で88尾酸欠死。少数で水槽を半分にして採卵。
2回目	4/2(火)-4(木)	1,624尾	24%	30%	46%	38.7g	1,221粒	47,253粒	水槽の配管不良で水が溢れ斃死あるも孵化器投入。
3回目	4/8(月)-10(水)	420尾	26%	26%	48%	6.0g	1,260粒	7,560粒	420尾⇒収容332尾⇒斃死46%のため孵化器には入れず。
4回目	4/18(木)-19(金)	133尾	26%	22%	52%				※潮回りを期待したが網にかかるゴミも多く、採捕数も少なかったため水槽への収容せず。

■作業状況

※概略作業時間 1日目(網張:15:00-16:00) 2日目(網揚・親魚水槽収容:7:00-9:00) 3日目(採卵:9:00-11:00)



陸で網設置用の杭(鋼管+竹)作り



堆砂除去のため水位低く作業しやすかった



網の取り付け(2回目以降立ち作業できず)



ワカサギが誘導されて入る袋網も半分出



3箇所網ごとにBOXに収容し酸素供給



袋網に入ったワカサギを採捕



垣網のゴミを払い支柱のフックに掛けて干す



2回目以降は掛けてある網を降ろすだけ



水槽に入れて自然交配による採卵



底板に付着した卵は手で丁寧に掻き落とす



1回目の回収卵。少量のため孵化器投入せず



4回目増水によるゴミ多く採捕数も激減



棧橋沿い岸で干していた垣網9反



網設置用の杭の除去



乾燥させた網のゴミを漁協で外し完了



水槽のある採卵小屋とLOVEBLUE看板